第6回室蘭工業大学ヨット部OB・OG会

会議情報
日付：2022年11月20日 18：00 - 19:00
場所：Zoom オンライン

議題
1. ヨット部の現状報告
2. 会計報告
3. 役員変更
4. OBOG会費の使用用途

決定事項
- OB・OG会HPに各年の会計報告を記載する。
- 幹事会役員変更　会長：市岡氏　副会長：大原氏
- 20万円以下のOB会費から現役への支援は、幹事会の承認をもって進める。
- 新歓時期には追加支援の協力呼びかけを行う。費用の詳細を記録する。

1. ヨット部の現状報告**(**西嶋監督**)**
- 4月から北海道在住OBで新歓実施。　GW明けには新入生13名入部し、22年11月時点で退部者無し。
- レースにはOB・1年生ペアでオープン参加。10月末に艇庫締め。
- 夏休み期間には1年生だけでの練習も経験済み。
- 8月に北海道水域OB戦を企画・開催。470は20艇程参加で盛況。
  来年以降もお盆付近に開催予定。艇の用意が有り、OBの参加者を募集している。
- 23年も4月から新歓開始予定。OBの協力求む。

以下主な協議 (敬称略

市岡Q:レースで勝ちに行く部活にするか、楽しむ部活にするか、現役に選択させるとのことだったが、どちらか決まったか？
西嶋A:まだ決めてもらってはいないが、皆結構やる気があり、勝ちたい意志はあるように見える。将来的には徐々に勝てる部活にしていきたいと話している現役もいる。

2. 会計報告(小俣氏)

2022 年度会計報告

収入

前年度繰越金	¥627,543
OB・OG 会会費(7 名)	¥64,000
合計	¥673,543

支出

新歓援助	物品	¥94,297
	ガソリン	¥44,000
合計		¥138,297

翌年度繰越金	¥535,246

2022 年 11 月 17 日

上記の通り報告致します

- 新歓の援助として、物品(試乗会後のBBQ用品)代とガソリン代を支給。
- HPに各年の会計報告を記載予定。

3. 役員変更(市岡会長)

- 舘雅春氏の逝去に伴い、幹事会役員を以下の通り変更する。
  会長：市岡　伸也 (48期)
  副会長：大原　伸 (50期)

4. OBOG会費の使用用途(大原副会長)

- 現役が1年生のみの状況であるため、引き続き新入生の勧誘・部の存続に投資する。
- 今後3年ほど、各年の部員が揃うまでこの方針で進めていく予定.。
- 物品での支援が必要になった際、新歓で必要になった15万円以下の金額であれば、都度幹事会での承認を持って進めていく。

以下主な協議(敬称略

市岡Q：昨年度は新歓で15万支援したが、足りているか？
中西A：人の運搬や物資については、今年度の1年生13人分を考慮すれば昨年よりもかかる。1年生が支出するのであれば、同額でも問題無いと考えられる。

中西：OB会費の納入額が少なく、新歓時期の追加支援があると助かる。
市岡：会費使用の上限を20万に設定しておき、新歓時期には追加支援のお願いをLINE(OBの集い)にて声かけを行う。
佐伯：20万上限の根拠として、今年度15万を超えた部分の詳細があった方が良い。会費上限が20万であれば、会費が0円でも現役が4年生が揃う3年分は持つので額は良いと思う。OB・OGは電話等での会費や支援のお願いを積極的に行うべき。
西田：今年の新歓費用の詳細を出すことで、来年度以降の見込みを出せる。その方が支援する側の納得度も高まる。今年は情報が不足していたので、来年から詳細を記録する。
市岡A：根拠については、詳細がわかれば対応する。会費や支援のお願いについては、各々が近い代と交流があった際に、協力呼びかけをしていただきたい。
西嶋：補足として、今年の新歓は食費と遠方から来ているOBのガソリン代で週2万ほど。1年生が増えた分、来年はもう少し費用がかかると思われるが、いくらかは現役や部費からも出す。個人的には今年と変わらない予定。

吾妻Q：新歓を頑張ってくださった北海道在住OB・OGの方々、ありがとうございます。
私が現役の時代も10人以上入部させるのは難しかったが、何か秘訣はあったのか？

西嶋A：入学式終わりのタイミングから、TwitterのDMにて勧誘を開始した。このタイミングでサークル勧誘をやっていたのはよさこいとヨット部のみで、スタートが良かったと思う。最初の週末に9-10人の新入生が集まり、次週以降は友人伝いで人を呼んで貰うことで、合計40人くらいに勧誘を行う事ができた。また新歓時期が長いことで、コロナ療養で時期を逃してしまった新入生にも勧誘を行う事ができた。

佐伯Q：今後コロナによる活動制限が起こる可能性はあるか？
西嶋A：大学HPによると、学内のBCPレベルが2になると部活動停止になるが、今年は一度もレベル2になっていない。来年以降はわからないが、ここ最近は緩和されているように見えるため、活動停止の可能性は低いと思う。

田中Q：現状のヨット部で課題や困りごとはあるか？
西嶋A：足が無い事が一番の問題。車持ちが1名で、バスや自転車を利用して部活に参加している人もいる状況。
田中：大変な状況下でも頑張っている様子をどこかで見れたら、と思う。応援してます。
西嶋：現役にブログやTwitterの更新を呼びかけます。

次回の予定
第7回OB・OG会 2023年11月25日(土)　札幌開催

- 現役生を招待する。
- オンラインでも参加可能とする。